

令和5年度 第1回川口市医療的ケア児連絡協議会 次第

日 時：令和5年6月9日（金）

14時～15時30分

1 開会

2 あいさつ（障害福祉課長 大場 崇吏より）

3 委員紹介

4 協議・意見交換

（1）埼玉県医療的ケア児等支援センター市町村説明会の報告

埼玉県より地域センターが複数箇所設置されたとの発表があった。新たに設置された地域センターは3か所あり、川口市が属する南部はさいたま市にある「地域センターカリヨンの杜」、北部には熊谷市にある「地域センターたいよう」、東部には春日部市にある「地域センターともに」がそれぞれ設置。6月8日に既に開設されている「地域センターかけはし」については、西部を担っている。

また、埼玉県における医療的ケア児の支援の今後の展望の話があり、令和9年度に向けて、今後、事業を拡大していく方針が示された。併せて、医療的ケア児コーディネーターの増員、医療的ケア児の受け入れができる事業所の整備として、障害者支援計画に位置づけて資源の確保など、市町村で取り組むべき体制のポイントが示された。

（2）医療的ケア児実態調査の流れについて

医療的ケア児連絡協議会を軸として、その間に調査票を配布し、実際に訪問を行い、健康増進課と小児慢性特定疾病のデータと合わせながら、実態調査票を作成していく。協議会参加の皆様へ助言、協力を求めながら、行っていく。

（3）医療的ケア児について各機関からの情報共有

- ・個別避難計画について、市の関係部署間で検討を進めている。個別避難計画を作成する対象者に児童が含まれるよう、障害福祉課と健康増進課が要綱を変えていくよう動いている。戸田市では医療的ケア児の個別避難計画立案時にカンファレンスが開かれたこともあり、川口市でもそのような形がとれば、保護者が安心できるのではないかとの意見あり。
- ・保育運営課より令和6年度入所に向けて、医療的ケア児の受け入れ申込みを始めた。
- ・小児のリハビリができる場所、外来と訪問ともに少ない。

5 閉会